

依知小だより

平成29年度
2月号
厚木市依知小学校
発行責任者
荻野 浩文



～春に向かって～



校長 荻野 浩文

2月に入り、暦の上では、3日の節分、4日の立春を迎え、春に向かっていく時期となりました。

植物などは、新しい春に備えて様々な準備をしています。校地内の木々も春に向け小さな芽を付け始めています。寒くても、生命は次の成長に向けて、見えないところで命の営みを続けています。

学校生活では、3学期の学習も中盤を迎えています。今、学習していることは、次の学年での学習の基になります。授業でしっかり話を聴くことや、今やらなければならないことをしっかり行い、これからの成長のために準備して行ってほしいと願っています。



<給食週間「ありがとうの会」>

～学校の教育活動が変わります～

平成32年度より、新しい学習指導要領での教育活動がスタートします。この学習指導要領は、各学校の教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準で、各教科の目標や内容、標準の授業時数を定めたものです。ほぼ10年ごとに改訂されてきました。全面実施は2年後となりますが、来年度から移行期として変わる内容もありますのでお知らせいたします。

まず道徳教育の充実を図ることをねらいとして、「道徳」から「**特別の教科道徳**」へと変わります。今までは学校ごとに選んだ副読本を中心に授業を進めていましたが、来年度からは国語や算数と同じに「教科書」を使って授業を行い、併せて評価も行うこととなります。ただし、評価についてはA・B・Cの評価ではなく、児童個々の成長を評価する記述式の評価となります。

もう一つ変わるものとして、「外国語活動」があります。現在は5・6年生で「外国語活動」を学習していますが、32年度からは3・4年生で「外国語活動」を年間35時間学習し、5・6年生では**教科**として「外国語(英語)」を年間70時間学習します。30年度、31年度は移行期として、3・4年生は「外国語活動」年間15時間、5・6年生は今までの「外国語活動」年間35時間に、15時間が加わり50時間となります。

学校では、このような教育内容や授業時数増加などの変化に対応していくため、校内研修や教育課程の編成について準備をしているところです。これからの子どもたちに求められる力を十分につけられるよう教育活動を進めていきたいと考えています。

自転車に乗る時はヘルメット！出かける時は防犯ブザー！



学校評価を生かし、より良い学校作りを進めます

教頭 伴

12月に保護者の皆様にご協力いただきました学校評価アンケートの集計が終わり、学校評価会議も終了しましたので、保護者、地域の皆様へもお知らせをさせていただきます。皆様からいただいたご意見やご要望を受け止め、そして激励のお言葉を励みとして、よりよい学校作りを目指してまいります。

※良くできていること

- ・楽しい学校生活を送っている
- ・健康で体力のある子に育っている
- ・安全に配慮している
- ・友だちに優しく接することができる
- ・学校だより、学年だよりを見ている

※課題と思われること

- ・あいさつをしっかりとすること…学校ではあいさつの大切さを繰り返し指導し、登校・下校時にも毎日教師があいさつをし、声かけを行っています。学校での声かけと家庭の習慣づけが大切です。協力して取り組んでいきましょう。
- ・進んで学習に取り組むこと…学校では、「意欲を高める授業づくり」を目指し、研修等を積極的に行ったり、互いの授業を見あいながら研究会を行ったりしています。引き続きより良い授業づくりを目指します。児童においては授業の準備ができていなかったりすると、意欲的に取り組めないことがあります。ご家庭でも忘れ物等の声かけをしていただくと、ありがたいです。
- ・宿題や家庭学習について…宿題や家庭学習の習慣が身につくように内容の工夫や家の人のサインや一言をご協力いただくなどの工夫をしていきます。家庭学習の習慣を身につけることは、将来的にとっても大切なことです。
- ・安全な登下校について…安全見回り隊や地域のボランティアの方々には大変お世話になっております。学区が広く、道が狭く歩道が整備されていない場所もあります。安全な登下校のために繰り返し学級指導を行い、必要に応じて登校班の指導を行っています。引き続き児童の安全確保について、力を注いでいきます。

児童が楽しく学校生活を送っていること、そして優しい児童が多いことはとてもうれしいことです。引き続き努力していきたいと思っております。また、学校評価の課題を見ておきますと、解決には、学校と家庭が連携を密にとりながら、協力していくことが何よりも大切なことだと思われま。学校生活において何かご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。今後ともご支援・ご協力よろしくお願いいたします。

